

## ①健康・生活

### ○健康状態の維持・改善

ラジオ体操や理学療法士による個別・集団体操等基本的な健康維持を目指す  
来所時の体温チェックと健康状態の確認観察

### ○生活習慣や生活リズムの形成

定期的かつ定時に来所して頂くことで生活リズムを身につける

### ○基本的な生活スキルの獲得

掃除や食器の配膳片付け又タオルを畳むお手伝いなどから生活スキルを学ぶ

### ○生活におけるマネジメントスキルの育成

マインドマップで自己理解を促し生活に必要なアイデアを自分で出せる環境を整える

## ②運動・感覚

### ○姿勢と運動・動作の基本的技能の向上

理学療法士による体幹トレーニングで日常生活における姿勢の保持や上肢・下肢の運動また筋力の維持・強化を図る

### ○姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用

姿勢保持や各種運動・動作が困難な場合、補助手段を考案し活用する

### ○身体の移動能力の向上

定期的な散歩活動により自力での歩行や歩行器・車椅子による移動能力・範囲の拡張を目指すとともに交通機関の利用など社会的な場面における移動能力の向上を図る

### ○保有する感覚の活用

各固有感覚への刺激を取り入れた活動及び遊びを通じた支援

### ○感覚の特性への対応

感覚の特性を踏まえた支援と感覚の偏りに対する環境調整を行う

## ③認知・行動

### ○認知の特性についての理解と対応

一人一人の認知特性を理解し言語指示のみではなく視覚・聴覚・触覚を用いた指示などを行い情報を適切に処理できる支援を行う

### ○対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得

各感覚器官からの取得できる情報を的確に捉え認知機能向上を促す支援を行う

形や色・音・大きさや時間と空間など概念形成に必要な要素を遊びや支援の中で行う

### ○行動障害への予防及び対応等

障害特性を理解した上で予定の視覚提示及び時間管理・課題のタスク整理などを通し適切な対応を行う

#### ④言語・コミュニケーション

##### ○コミュニケーションの基礎的能力の向上

SST や終わりの会など基本的なコミュニケーションのルールを設定しながら言語のみではなく非言語的なコミュニケーション（表情や身振り手振り）の理解を促し基礎的な能力を身につける

##### ○言語の受容と表出

SST の中で文字や記号を使用し相手の意図を理解したり自分の思いを伝える

##### ○コミュニケーション手段の選択と活用

言語的・非言語的なコミュニケーションで多様な表現を行うことを基本にタブレット・パソコンの活用を行い円滑にコミュニケーションを行うことができる環境を整える

##### ○状況に応じたコミュニケーション

シチュエーションカードやペープサートを利用した学習で TPO に応じた発言且つ主体的なコミュニケーションを展開できる支援を行う

#### ⑤人間関係・社会性

##### ○アタッチメントの形成と安定

お互いに信頼できる関係を構築できる環境整備を行う

##### ○情緒の安定

アンガーマネジメントを通して各感情の理解を促し自分の状態を正しく理解する

##### ○他者との関わり(人間関係)の形成

集団活動を通して他者の気持ちの理解や適切な受け答えができる支援を行う

##### ○遊びを通じた社会性の発達

遊びを通じて役割分担やルールを守るなど社会性の発達を促す

##### ○自己の理解と行動の調整

マインドマップの作成により自己理解を促し自分を肯定的に捉え気持ちの整理を行い適切な行動に移せる支援を行う

##### ○仲間づくりと集団への参加

集団活動の中で集団特有のルール理解と相手の意見を受け入れたり自分の意見を主張したり相互理解を深める支援を行う